

## 10月30日投開票 第22回福島県知事選挙 県知事選挙について飯館村の投票結果をお知らせします

### 各候補者の飯館村での得票数

当選	内堀まさお	1,803票
	草野よしあき	129票
	(無効投票数)	7票

- 当日有権者数 4,343人
- 投票者数 1,939人
- うち期日前投票者数 1,237人
- 投票率 44.65%
- 福島県全体投票率 42.58%



当日の投票所は、村役場ととうほう・みんなの文化センター(福島市)に置かれました。開票作業(上の写真)は、交流センター「ふれ愛館」で行いました。

## 11月の村の動きと主なできごと

- 2日・職員向けゲートキーパー養成講座(村役場)
- 3日・むし歯0の子表彰式(ふかや風の子広場)
- 5日・第2回飯館村YOUTOKO発見ツアー(村内各所)
- ・「つながるフェスタ」出展(福島市・道の駅ふくしま)
- 6日・小宮地区農地中間管理事業調印式(小宮コミュニティセンター)
- 7日・新型コロナウイルス感染症対策本部会議(村役場)
- 9日・企業消防隊消防資機材引渡し式(菊池製作所)
- 10日・長泥地区除染検証委員会/拠点区域外土地活用検証委員会(ビレッジハウス)
- 相馬農業高校 林業見学会(ふくしま森林再生事業施工地/二枚橋地区)
- ・「ふくしま駅伝」飯館村チーム結団式(交流センター「ふれ愛館」)
- 11日・乳幼児健診(いちばん館)
- ・生涯学習事業「アート教室」(交流センター「ふれ愛館」)
- 12日・関沢地区農地中間管理事業説明会(関沢ふれあいハウス)
- 13日・「日本で最も美しい村」連合県内加盟5町村合同物産展inおたま(大玉村)
- 飯館村消防団 防火パレード/消防訓練(いたて村の道の駅までい館他)
- 16日・福島県立医科大学保健科学部実習(いたてホーム)
- 17日・新型コロナウイルスワクチン(オミクロン株対応)集団接種(いちばん館)
- 18日・令和4年飯館村表彰式(交流センター「ふれ愛館」)
- ・農業委員会 村内農地視察(村内各所)
- ・農業委員会 村内農地視察(村内各所)
- ・農業委員会 村内農地視察(村内各所)
- 20日・ふくしま駅伝第34回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(白河市/福島市)
- ・長泥行政区住民懇談会(ハルセイイざか)
- 21日・新型コロナウイルス感染症対策本部会議(村役場)
- ・第3回飯館村行政区長会議(交流センター「ふれ愛館」)
- 21日・行政区ヒアリング(村役場)
- 21日・読書メッセージコンテスト審査会(交流センター「ふれ愛館」)
- 22日・「ふくしまフェスティバル2022」出展(愛知県名古屋)
- 24日・定例教育委員会(村役場)
- 25日・飯館村議会第9回臨時会(議場)
- 26日・いたて冬まつり/第1回飯館ジャズフェスティバル/イルミネーション点灯式
- ・「いたて冬まつり」第1回飯館ジャズフェスティバル/イルミネーション点灯式
- 26日・移住検討者向けツアー「ミチシル旅」第3弾(村内各所)
- 27日・福島くらし&しごとフェア2022(東京都・東京交通会館)
- 27日・行政区ヒアリング(村役場)
- 29日・二瓶麻美さん 地域おこし協力隊卒業式(村役場)
- 30日・福島県立医科大学保健科学部実習(いたてホーム)

## 話題のパレット

### 新蕎麦に笑顔 永井川カフェ

11月10日、『永井川カフェ』の皆さんが、松原光年さん(小宮)の自宅を訪れました。深まる秋の風景を楽しみ、蕎麦打ち名人でもある松原さんの手打ち蕎麦を味わおうという「移動お茶会」の企画です。参加者の皆さんは和気あいあい。「何でも話せて楽しいよ」「いろいろな企画で楽しませてもらって世話役の佐藤俊雄さん(草野)に感謝です」と話していました。散策の後の会食では、打ち立ての新蕎麦のおいしさに、皆の笑顔がほころびました。



いつものメンバーを中心に18人が参加しました。

### 旧白石小で癒しと食のフェア

旧白石小を活用



校舎の面影そのままの雰囲気も楽しみながら。

11月13日、旧白石小学校で、『まるごと癒しin飯館旧白石小学校』が開催されました。主催は「ケア工房美いず」(福島市)。ネイルケアやカラーセラピー、アロマや石鹸づくりなどのワークショップが行われた他、同所で開業している「はり・きゅうカシエット」のお試し体験も人気を集めました。また、ハンドメイドの雑貨や菓子の販売、占いコーナーなどにも多くの女性が足を止め、休日のひとときを楽しんでいました。

### 行政区主催のイベントに笑顔が集いました

この秋の楽しいイベントの様子が届きました。



11月3日 二枚橋・須萱行政区  
第1回区長杯パークゴルフ大会を開催しました。



11月13日 大倉行政区  
「ガニマキ」を作って味わいました。



10月14日 前田公民館にて

### リスク講座でキノコの線量を測定

前田行政区が、「放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター」の協力で『キノコを測ってみよう』講座を開催しました。講座では、香茸(いのはな)の線量を測定し、乾燥で高まり、茹でこぼしで下がる様子などを実験。測定値を元に「いのはなご飯」にして食べた場合の量で線量を推計するなど、専門家の解説を通してリスクに対する知見を高めました。

※村内の「野生」のきのこの出荷・摂取は現在も制限されています。